評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念·基本方針

	第三者評価結果	
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1 I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	@ • b • c	
良い点/工夫されている点: ・職員必携資料を作成し、理念、基本方針を年度初めに配布して全職員で読み合わせを行っている。 ・法人ホームページでの掲載や施設内に掲示し、利用者にも周知している。		
改善できる点/改善方法:		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果	
I -2	2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・	@ • b • c	
	分析されている。		
・毎 てい ・瑞	良い点/工夫されている点: ・毎月経営会議を開催し、各部署の状況や情報共有、課題の検討、収支状況の把握を行っている。 ・瑞浪市の総合支援協議会や社会福祉協議会、所在地である陶町の福祉懇談会に参加し情報収集、意見交換を行っている。		
改善できる点/改善方法:			
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めてい	@• b•c	
	る。		
良い点/工夫されている点: ・毎月経営会議を開催し、施設や各事業、部署の進行状況について報告、情報共有を行っている。 ・利用者への実際の支援方法や対応についてはフロア会議にて課題を検討し、実施されて			

いる。		
改善できる点/改善方法:		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結 果	
I -3	3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されて	@ • b • c	
	いる。		
•法 示し	点/工夫されている点: 人で中期計画を策定し、法人全体の経営状況や収支予測などに基づく計画 ている。 営会議で法人の方向性に沿って、施設の運営や経営を進めている。	画や方向性を	
	できる点/改善方法:		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されてい	@ • b • c	
	る。		
法材の	良い点/工夫されている点: ・法人の中期経営計画に沿って施設の事業計画に法人目標であるサービスの質の向上、人材の確保と育成、持続可能な経営、危機管理を反映させている。 ・事業目標はできるだけ数値で設定し、定期的に進捗状況を法人本部に報告している。		
改善	できる点/改善方法:		
I -3	3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	Ⅰ-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組	@ • b • c	
	織的に行われ、職員が理解している。		
	点/工夫されている点: 度末に事業報告書を作成し、明らかになった課題や問題点への対策や改調	善を次年度の	

計画に落とし込んでいる。長期的な課題や取り組みが必要なものについては中期、長期の課題としている。

事業の進捗状況については法人本部に毎月報告を行っている。

改善できる点/改善方法:

a • 🔘 • c

良い点/工夫されている点:

- フロアの掲示板に広報誌を掲示している。
- ・ 今年度は感染症対策のため、面会日などは設定しておらず、家族等の訪問は個別に対応している。
- ・月に一回利用者の役員会、および全体会を実施し、行事や予定などの連絡、利用者から の意見を聞き取っている。

改善できる点/改善方法:

・コロナ禍もようやく沈静の方向にあり、家族会の今後の進め方については、今後更なる 検討が期待される。

Ⅰ-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果	
I -2	4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	Ⅰ-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行わ	@ • b • c	
	れ、機能している。		
法を会・・	良い点/工夫されている点: ・法人内での内部監査や会計法人による監査を実施し、より運営や会計について見直す機会を設けている。 ・他施設での好事例も紹介し、業務改善の一助としている。 ・5年に一度、第三者評価を受審している。評価結果について、職員間で課題分析を行い、改善策を策定している。		
改善できる点/改善方法:			
9	Ⅰ-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確	@ • b • c	
	にし、計画的な改善策を実施している。		

良い点/工夫されている点:

- 事業報告書を作成し、目標に対する達成度や問題点、明らかになった課題を次年度の計画に反映させている。
- ・施設内では各部署や係活動の総括を行い、当該年度の反省を元に次年度への改善課題としている。

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

よう努力している。

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結 果
Ⅱ-1	-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理	@•b• c
	解を図っている。	
•施 •事	点/工夫されている点: 設の重点目標を設定している。 務分掌表にて、施設長を始めとした職員の担当業務を定めている。 害時の事業継続計画(BCP)を作成し、災害時の対応手順や被害状況に 行優先度を定めている。	合わせた業務
改善	できる点/改善方法:	
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っ	@• b•c
	ている。	
・会・いを等・	点/工夫されている点: 設運営に関わる制度や法令の創設や見直しの際、行政、法人本部からのな などで情報共有し遵守をしている。 員には、職員必携として、基本的な内容について資料を配布し会議等でで 。また、各部署に、規程等をファイリングしており、必要に応じて確認っ っている。また、年度当初の職員会議では、個人情報・コンプライアンス 読み合わせを行っている。 理者は法人で開催する所属長会議や施設長研修会に参加し、遵守すべきな 、経営会議等で周知を図っている。	確認を行って できる仕組み スマニュアル
改善	できる点/改善方法:	
Ⅱ-1	-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指	@ • b • c
	導力を発揮している。	
	点/工夫されている点: らや自らの家族が受けたくなるようなサービスのあり方を目指す職員集[****	 団に近づける

・施設内の取り組みに際しては、実践者である現場職員の理解や意見を聞いた上で実施している。また、費用対効果や、職員の負担、組織としての安定したサービス提供の観点か

らアドバイスをしている。			
改善できる点/改善方法:			
13 Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発	@ • b • c		
揮している。			

良い点/工夫されている点:

- 管理者はフロアを毎日巡回し、現場の雰囲気や利用者への話しかけを積極的に行い状況 把握に努めている。
- ・収支状況の改善とサービスの質の向上、職員負担軽減のバランスをできるだけ高い次元で実践できるかを職員に伝えるよう努力している。

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成	
	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	
14 Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画	@ • b • c
が確立し、取組が実施されている。	
良い点/工夫されている点:	
改善できる点/改善方法:	
15 I-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	@ •b•c
良い点/工夫されている点: ・法人の人事管理により、職員研修、キャリアパスプログラム、人事異動、 事考課制度など行っている。 ・目標管理や個別面談の実施により、職員個々の目標の設定や進捗状況、評価	
改善できる点/改善方法:	
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
16 I-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づく	@ • b • c

りに取組んでいる。

良い点/工夫されている点:

- ・職員の心身の健康と安全確保について、ハラスメントの防止、健康診断・ストレスチェック、産業医、相談窓口、予防接種など手厚い対応を行っている。
- ・ 働きやすい職場環境を整えるよう。 職員からの要望で改善すべきところは随時見直している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・事業計画において、「職員の資質・専門性の向上を図るための研修の充実および人材育成を図る」としており、職員一人ひとりに合わせた資質向上に努めている。
- ・ 職員一人ひとりが目標を持って業務が行えるよう、人事評価によりフィードバック面接を 行っている。

改善できる点/改善方法:

18 Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、

@ • b • c

教育・研修が実施されている。

良い点/工夫されている点:

・職員一人ひとりがスキルアップのために獲得して欲しいスキルの外部研修が受けられるよう年間計画を作成している。現在はオンライン研修が多く、出張しなくても研修が受けられることで、研修計画が組みやすくなっている。

改善できる点/改善方法:

19 Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。

@•b•c

良い点/工夫されている点:

- ・職員研修を月1回実施し、職員のスキルアップに努めている。
- ・サポカレ(研修動画配信)をいつでもどこでも視聴することが可能。利用することで専門的な知識を習得することができる。
- 介護福祉士の資格を取得できるよう職員に働きかけ、スクーリングや試験日など勤務面での配慮を行っている。

また、先に取得した職員がアドバイスし情報交換できるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。

20 | I-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成 | ◎・b・c

について体制を整備し、積極的な取組をしている。

良い点/工夫されている点:

・コロナ禍でも実習生の受け入れを行っている。実習生には資格を持った職員がプログラムを作成し、実習日には担当する職員を配置し、きめ細かな実習となるよう配慮している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果	
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	@ • b • c	
న 。		
良い点/工夫されている点: ・経営状況はホームページで公表している。また、施設経営委員会を開催し、者や家族、利用者に参加頂き情報公開し、意見を伺っている。 ・5年毎に、第三者評価の受審し結果は公表されている。	地域の有識	
改善できる点/改善方法:		
□ 22	@ • b • c	
が行われている。		
良い点/工夫されている点: ・外部監査、内部監査共に行っており、適正に経営・運営ができるよう取り組んでいる。		
改善できる点/改善方法:		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

			第三者評価結果
∏-∠	4-(1) 地域との)関係が適切に確保されている。	
23	I -4-(1)-①	利用者と地域との交流を広げるための取組を行ってい	a• © •c
		る 。	

良い点/工夫されている点:

- ・地域の広報誌など、地域からの情報は掲示板に貼りだしている。
- ・コロナ禍により、地域との交流を見合わせていたことで、以前行っていた交流ができていないが、状況が整えば利用者の意見を聞いて再開を目指している。

改善できる点/改善方法:

・コロナ禍により、中止されていた地域との各種交流が再構築され、地域との交流の輪が 広がることを期待したい。

@•b•c

体制を確立している。

良い点/工夫されている点:

・ボランティア受け入れマニュアルを整備しており、積極的に受け入れていたが、現在は コロナの影響で園内での活動を休止している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

25 II-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、 関係機関等との連携が適切に行われている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

・関係機関や団体との連携に努めており、施設経営委員会やふるさと福祉村、瑞浪市が行う各種福祉に関する会議に積極的に参加している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。

| 1-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われて いる。

@•b•c

良い点/工夫されている点:

·外部で行われる会議に積極的に出席し、地域の課題を把握し、必要であれば施設の機能や 備品など協力している。

改善できる点/改善方法:

良い点/工夫されている点:

・地域のふるさと福祉村活動に参加することで、地域のニーズを把握しまちづくりに関わったり、防災施設の拠点として地域住民との避難訓練や災害時の避難所としての備蓄品を確保している。

改善できる点/改善方法:
・コロナ禍も終息の方向にあり、地域の福祉ニーズに沿った活動の活発化が期待される。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

ш ,	初の日本位の個位とした	
		第三者評価結果
Ⅲ – 1	-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービスについて共通の理解を	0 • d • ©
	もつための取組を行っている。	
•年 を配	点/工夫されている点: 度始めに利用者を尊重した福祉サービスが行えるように、全職員に対し [・] 布し、確認を行っている。また、月に 1 回の職員研修において権利擁護 拘束適正化について取り上げ職員の意識を高めている。	
改善	できる点/改善方法:	
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福	a• © •c
	祉サービス提供が行われている。	
• 職	点/工夫されている点: 員はプライバシー保護のため、コンプライアンスマニュアルと個人情報が 修で学び、プライバシーの意識付けの徹底を行っている。	呆護基本方針
• 居	できる点/改善方法: 室の個室化は、ハード面で問題があり限界があるので、個々の利用者の き生活場面でのプライバシー配慮を期待したい。	希望、要望を
Ⅲ-1	-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行	うわれている。
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を	@ • b • c
	積極的に提供している。	
•理 •利	点/工夫されている点: 念や基本方針等の施設の特性はホームページにて公表している。 用希望者について、欲しい情報が入手できるよう丁寧に対応し、見学にれば随時受け入れを行っている。	ついても希望
改善	できる点/改善方法:	
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかり	@ • b • c

やすく説明している。

良い点/工夫されている点:

・契約については、重要事項説明書を用いて丁寧に行う。専門用語は分かりやすいことばで説明を行うようにしている。自己決定を尊重し、利用者の想いに寄り添う対応を行っている。

改善できる点/改善方法:

32 Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福

a•b•c

祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。

良い点/工夫されている点:

・施設移行に際しては、移行時には本人や家族との相談を密にし、移行先には引き継ぎ文書を渡す等、連携を図ることでスムーズに移行できるよう心掛けている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。

33 | Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組

@ • b • c

を行っている。

良い点/工夫されている点:

- 毎年利用者にCS調査や嗜好調査を実施し調査結果を分析し改善を行っている。
- 個別支援計画作成時、利用者ミーティング、全体会、自治会等を通して、日常的に意見交換する機会を設けている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

図4 Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能してい

@ • b • c

る。

良い点/工夫されている点:

- ・苦情解決の体制や仕組みを整備しており、担当者·責任者や、外部の相談員(なんでも相談員)等の相談体制を整えている。相談体制は掲示したり、重要事項説明書に明記している。
- ・なんでも相談として、外部委員を介して相談の機会を設けている。第三者からの意見・助言をもとに、課題の確認や対応策を検討する機会となっている。
- 苦情受け付けの報告書を作成し法人本部に提出、保管している。

改善できる点/改善方法:

|35| | Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用

@ • b • c

者等に周知している。

良い点/工夫されている点:

- 毎月なんでも相談の日があり相談員が来園され利用者の相談を聞いている。
- なんでも相談の日を事前に園内に掲示し利用者全体会等で告知している。
- 虐待相談等の責任者、相談窓口の連絡先を園内に掲示している。

改善できる点/改善方法:

図6 Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に 対応している。

@•b•c

良い点/工夫されている点:

- ・ 意見箱が園内に設置してあり定期的に意見箱を開けている。
- ・顧客満足度調査を年1回実施している。
- ・管理者が日常的に巡回し、表情・会話を通して様子観察を実施。いつでも気軽に声をかけて相談できるように努めている。
- ・苦情については、様式・マニュアルを整備し、それに準じて対応している。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

| 37 | II-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスク

マネジメント体制が構築されている。

@ • b • c

____ 良い点/工夫されている点:

- リスクマネジメント委員会を設置し毎月会議を行っている。
- ・ヒヤリハット報告書で報告された事例を委員会で検討し各フロア会議で職員に周知している。

改善できる点/改善方法:

38 Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のた

@ • b • c

めの体制を整備し、取組を行っている。

良い点/工夫されている点:

- ・ 感染症対策委員会を設置し毎月会議を行っている。
- 感染症対策マニュアルを作成し委員会でマニュアルの見直し等を行っている。
- ・保健所・嘱託医と連携し、感染症対策・対応を行っている。
- ・職員研修として、感染対策や対応方法について、外部講師を招いて知識・技術の向上に努めている。

改善できる点/改善方法:

39 Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織 ②・b・c

的に行っている。

良い点/工夫されている点:

- •毎月避難訓練を実施している。特に敷地内が土砂災害警戒区域に入っていることも有り、 土砂災害を想定した訓練も行っている。
- 災害に備えた備蓄や、発電機や蓄電器などを準備している。
- BCP(事業継続計画)を作成し、定期的に見直しを行い、緊急時に対応できるようしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2	2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文	@ • b • c
	書化され福祉サービスが提供されている。	
• 各 • 各	点/工夫されている点: フロア、各勤務ごとの業務マニュアルが作成されている。 部署のマニュアルは整備されている。また、個別対応が必要な方についでを中心に、注意事項や対応方法を作成し、職員間で周知している。	ては、担当職
改善	できる点/改善方法:	
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立	@ • b • c
	している。	
各て務	点/工夫されている点 部署会議を毎月実施しており、担当職員・リーダーを中心として、課題や情報交換・検討を進めている。また、緊急的な対応が必要な件に関してに日誌・メールで配信し、職員の情報共有に努めている。 ービスシステム管理委員会では、適正なサービス提供ができているかを 、課題や改善策を検討している。	は、朝礼・業
改善	できる点/改善方法:	
Ⅲ-2	2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されてい	 Nる。
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定し	@ • b • c
	ている。	
良い	点/工夫されている点:	

- アセスメント用紙を用いてアセスメントしている。
- ・個別支援計画会議を関係職員(ワーカー、看護師、栄養士 作業療法士等)が参加し実施している。
- 利用者のニーズを個別支援計画に明示している。意思表示できない利用者は家族のニーズを明示している。

改善できる点/改善方法:

43 | Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・年2回個別支援計画を立案している。また、心身状況の変化や入院時には、都度、変更 している。
- ・個別支援計画には、本人をはじめ多職種の職員が集まり、多角的な面からアプローチができるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。

44 Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化さている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 個別支援計画に基づく記録には☆印をつけ見やすいようにしている。
- 毎月各フロア会議で情報共有している。

改善できる点/改善方法:

45 Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 個人情報保護に対する基本方針を職員全体会で全職員に周知している。
- ・法人規程に基づき、個人情報保護推進委員会を設置し、適切な情報管理・記録管理に努めている。
- ・個人情報推進員委員会で検討された内容を、職員へ周知している。

評価細目の第三者評価結果 (障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重

			第三者評価結果
A(1)	A-1-(1)-①	利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・利用者、ご家族のご意向を伺い、話合いのもと、個別支援計画を作成し、それに沿った支援を行っている。
- 個別支援計画に関しては、本人からの聞き取りを行い作成している。
- ・個別支援の時間を設け、本人が希望される支援の時間を確保している。

改善できる点/改善方法:

A-1-(2) 権利擁護

		第三者評価結果
A2 A-1-(2)-1	利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・規定、マニュアルが整備され、職員に周知されている。ベッド柵、安全ベルトなどの身体拘束については随時見直しを行っている。
- ・虐待防止・身体拘束適正化委員会を中心として、虐待防止チェック表や理念の読み合わせ等を実施している。
- ・身体拘束については、法に基づき対応している。また、本人・家族への説明・同意を行っている。

改善できる点/改善方法:

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本

	第三者評価結果
A3 A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・自分でできることは見守りのもと、行って頂き、必要な時には迅速、適切に支援を行っている。
- ・利用者の思いや希望の聞き取りを実施し個別支援計画を作成している。
- 利用者の心身の状況や、本人の希望に応じた支援に努めている。
- 利用者の重度化・高齢化に伴い、支援が年々困難となる場面が多くあるが、今までの支援方法に限らず、サービスや社会資源、新しい機器の導入などの検討を進めている。

改善できる点/改善方法:

□ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。

良い点/工夫されている点:

・利用者に応じたコミュニケーション手段を行っている。会話で伝えられない方は文字盤を活用したり、意思表示が難しい方は職員間の連携を密に行い、希望を理解できるよう取組を行っている。

改善できる点/改善方法: A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・相談窓口が設置されている他必要な時は随時相談に応じている。また相談しやすい環境づくりに努めている。
- ・選択、決定と理解のための情報提供や説明を行い意思決定の支援を適切に行っている。
- ・担当職員を中心として、各部署のリーダー及び管理者による相談体制を整備している。
- ・サービス管理責任者からは、多職種連携して情報交換・情報共有を行っている。
- ・個々の障害特性に応じた支援方法にて、意見の聞き取りを行っている。

改善できる点/改善方法:

A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・個別支援計画を一覧表にしてファイルに綴じ、ワーカー室のパソコン横に設置し、確認しやすくしている。それを基に支援を行い、記録にも残すようにしている。
- ・コロナ禍による新生活様式への変化に伴い、今まで実施していた旅行・外出ができなくなっている。代替案として、施設内行事を企画し、施設内で楽しめるよう工夫している。

改善できる点/改善方法:

|A⑦| A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・毎月フロア会議を開催し、状態の変わった利用者の支援方法等を検討している。
- 加齢に伴う、心身機能の変化に応じ、アセスメントを実施し多職種検討による個別支援計画を作成し支援している。
- ・行動障害のある方の支援については、特に専門性・個別性が求められるため、医療機関を交えながら相談・支援を行っている。

改善できる点/改善方法:

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	@ • b • c
良い点/工夫されている点: ・個別支援計画に基づき、チェック表を付ける等して日々支援している。	
改善できる点/改善方法:	

A-2-(3) 生活環境

		第三者評価結果
A⑨ る。	A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されてい	a•6•c

良い点/工夫されている点:

・身体拘束に対する見直しを行いながら、必要な場面ではベッド柵等を用いてベッドからの転落を予防したり、ベルト等で車椅子からの転落を防止している。廊下には出来るだけ物を置かず、車椅子での通行の妨げにならな

いようにしている。

・2人部屋であるが、カーテンで仕切ることにより個人的な空間を設けている。

改善できる点/改善方法:

• 2人部屋のため、ハード面的には配慮できないことが多いが、修繕等現段階でできることについては積極的な推進が期待される。

A-2-(4) 機能訓練·生活訓練

			第三者評価結果
A 10	A-2- (4) -1	利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

• 作業療法士により、計画的に機能訓練が行われている。作業療法士の指導の下、ワーカーによる歩行訓練等を 行っている。

改善できる点/改善方法:

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A①	@ • b • c
っている。	(a) • p • c

良い点/工夫されている点:

- ・排便表を毎日確認し、利用者の体調変化の把握が出来ている。
- ・嘱託医による回診を毎週行っており、健康面での説明機会を設けている。また、看護師にいつでも相談できる環境である。

改善できる点/改善方法:

A 12	A-2-(5)-2	医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されてい	0 1
る。			@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・服薬の管理について、職員間での確認が徹底されている。
- ・疾患のある利用者に対して、医師の指示に基づく適切な支援がされている。
- 医療的な支援に関する研修が定期的に実施できている。
- ・医務・服薬・誤薬等のマニュアルは整備されている。また、事故や問題があった際には、検討しマニュアルの 見直しを実施している。

改善できる点/改善方法:

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	<u> </u>	<u> </u>	3 0 2 3 2	
				第三者評価結果
A 13		6) -①	利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行	@•b•c
ってい	る。			(a) • D • C

良い点/工夫されている点:

- ・利用者の外出や外泊については、希望を聞き取り行う事ができている。社会参加ができるよう利用者支援を行っている。
- ・高齢者施設への移行希望者には、資料やパンフレットを取り寄せ、施設の説明や経済的な負担等を検証している。

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A(L) A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a • b • c
良い点/工夫されている点: 意向を希望する利用者が現在はいないので、非該当とする。	
改善できる点/改善方法:	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

		第三者評価結果
A-2-(8)-1	利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a•6•c

良い点/工夫されている点:

- ・コロナ禍で面会日のような行事としての交流は行えていないが、担当職員により利用者の状況報告を定期的に 行っている。また、利用者支援について、変更等あれば家族ともよく相談し実施している。
- ・体調面についても、通院結果や症状など医務室を中心に行っている。
- ・広報誌の郵送、ホームページでの情報提供等、施設での生活の様子をお知らせする仕組みがある。
- ・個別支援計画・モニタリング・心身の変化等、必要に応じて担当職員を中心として連携を図っている。
- ・体調不良による急変時の対応については、入所時に連絡先を確認しており、密に連携できる体制が整備されている。

改善できる点/改善方法:

・家族・保護者の高齢化、加えてコロナ禍の影響もあって、利用者と家族との繋がりが希薄となっている。今後の家族とのあり方について更なる検討を期待したい。

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果	
A-6 A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a•b•c	
良い点/工夫されている点: 非該当		
改善できる点/改善方法:		

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A① A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a•b•c
良い点/工夫されている点:	
非該当	
改善できる点/改善方法:	
A® A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a•b•c

 良い点/工夫されている点:
 非該当

 改善できる点/改善方法:

 A・4・(1)・③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。
 a・b・c

 良い点/工夫されている点:
 非該当

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A20 A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的取り組んでいる。	的に職員の援助技術の向上に ・b・c

良い点/工夫されている点:

- ・会議や支援場面などで話し合い援助技術向上に向けて取り組んでいる。
- 摂食嚥下や普通救命講習など外部講師による研修を実施ししており、技術の向上を行っている。
- ・法人の階層別研修・社会福祉協議会の実施するキャリアパス研修会等に参加し、経験年数やスキルに応じた研修会に参加している。
- ・園内の年間研修計画に基づき、新人職員に向けての研修を導入している。(救命講習会・リフト研修会等)

改善できる点/改善方法:

A-5-(2) I T技術や知識の修得

	第三者評価結果
A② A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となる T技術(パソコン、インターネ	0 1
ット、メールの利用等)や知識の修得に向けた支援をしている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

・利用者がパソコンを利用できる環境にあり、職員は必要に応じて相談、支援をしている。また、技術や知識習得のための情報も提供している。